

STEPHEN SACKUR

LONDON
SPEAKER
BUREAU

- **Renowned English journalist & the award-winning presenter of HARDtalk**



Sackurは、1986年以来BBCニュース、BBCヨーロッパ人、ワシントン、中東および外国人特派員としてのジャーナリストです。

彼は時事問題についての優れた知識と、哀れでありながらナンセンスなスタイルで優れたインタビュアーとモデレーターとして広く尊敬されています。Sackurは、非常に幅広い分野の問題や問題の核心に立ち向かうことができ、最高のプレゼンターの一人です。2010年に国際放送協会から「国際テレビパーソナリティオブザイヤー賞」を受賞し、ソニーラジオアワード2013で「スピーチ放送局オブザイヤー」にノミネートされました。

Topics

- **Facilitators**

2004年にHARDtalkのプレゼンターになって以来、彼は元米国の副大統領Al Gore、大統領Hugo Chávez、ブラジルのLuiz Inácio Lula da Silva、シモンペレス、Mahmoud Abbas、その他多数の人物をインタビューしました。世界中の指導者や政治家。彼はまたゴアヴィダル、リチャードドーキンス、そしてノアムチョムスキーを含む主要な文化的人物にインタビューしました。

BBCジャーナリストとして、HARDtalkを発表する前に、Sackurは最近の歴史の重要なニュースイベントの多くを取り上げました。彼はBBCの3年間の欧州特派員であり、その間彼は2004年のマドリードテロ攻撃とEUの拡大を取り上げました。1997年から2001年にかけてのBBCのワシントン特派員として、彼はジョージWブッシュ大統領にインタビューし、2000年の米国大統領選挙とクリントンのスキャンダルを取り上げた。彼は、平和の過程、イスラエル首相のイツハク・ラビンの暗殺、そして後期のヤセル・アラファトの下でのパレスチナ自治政府の出現を網羅したBBC中東特派員（1992-1997）でした。1990年、彼は湾岸戦争を担当するBBCの特派員の一員であり、戦争の終わりを告げる、クウェートシティのバスラ道路での大量殺害の話を書いた最初の特派員でした。彼はサダムフセインの崩壊の直後にイラクに戻り、イラクの集団墓地に関する最初のテレビ報道を提出しました。

彼はThe Observer、The London Review of Books、New Statesman、The GuardianそしてThe Daily Telegraphに数え切れないほどの記事を寄稿しています。1991年に彼は「バスラ通りに」と書いた。Sackurは、ケンブリッジのEmmanuel CollegeおよびHarvard UniversityのJohn F. Kennedy School of Schoolで学びました。